

あわじしちふくじん かくじゅうじ  
**淡路七福神 覚住寺**

所在地：南あわじ市 神代社家



覚住寺 大門 出典：一般社団法人淡路島観光協会HP

淡路島の風土のなか、七福神信仰は素朴で厚い信仰を集めてきました。淡路七福神霊場の1つである覚住寺には、毘沙門天が祀られています。

推古天皇の頃（562）に聖徳太子の勅詔により創建されたと伝えられる覚住寺は、淡路島でも最古の寺院の一つです。往時は、七堂伽藍を備えた広大な寺領に塔頭も多くつくられ、その威容を誇っていたと伝えられています。

【景観の特徴】

- 自然が作りだす景観
- ✓ 歴史が作りだす景観
- 生活・文化が作りだす景観
- 新しく作りだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道西淡三原IC下車、県道31号線から県道477号線、国道28号、県道535号線へ。車で約30分。



地図出典：国土地理院発行2万5千分の1地形図